



ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん 日本人とがいこくじん 外国人が、なかよ 仲良くたす あ 助け合っ
たの せいかつ 楽しく生活していくことを願って、ねが 活動を
つづ 続けています。

くろするろ〜ど

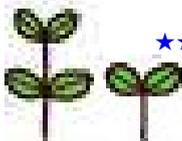
会報誌

2016/3月号

★★★★★crossroad★★★★★crossroad

★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

〜サロン月間カレンダー〜3月〜



イベント報告

■サロンでお茶会

3月4日(金) 午前10時〜12時

「消しゴムはんこ教室」要予約 (参加費200円)

3月11日(金) 午前10時30分〜12時

「生け花教室」(花代500円) 要予約

3月18日(金) 午前10時30分〜12時

「絵手紙教室」(参加費100円〜200円)

3月25日(金) 午前10時30分〜12時

「ダンス教室」

★対象はサロン学習者またはボランティアの方。

★申込みはサロン事務局まで。

■ボランティア研修会

「これを知っていると、あれがあると便利
— 日本語学習の現場」

— ボランティアの方々が、そのコツを披露—

日時：3月16日(水) 午前10時〜12時

場所：サロン 3F第1会議室

■国際交流サロン日本語研修会 初級Ⅱ

合同研修講演会

日時：3月5日(土) 午後2時〜4時

場所：3階会議室 (サロン学習室)

講師：東京外国語大学特任講師 長谷部美佳先生

「ご近所さんは外国人・多文化共生のまちづくり」

申し込は3月2日(水) までにサロン事務室へ

■日本語学習発表会

日時：3月12日(土) 午後1時〜4時

一部：発表会 二部 ティーパーティー

場所：3階会議室 (サロン学習室)

「日本語ボランティア講習会」

— 日本語発音指導の考え方 —

月曜午後ボランティア 大島洋子

一昨年に続き東京外国語大学のなかむら のりこ 先生をお招きし、2月6日(土) 午後1時よりサロンの第1会議室において、留学生への実験・検証に基づいた効果的な発音指導法についてお話いただきました。学習者2名を含む31名の方々が参加され、音声指導の研修の機会が少ない私たち日本語ボランティアには、興味深くとても参考になりました。

まず日本語を学ぶ学生達が音声面で困っていることアンケートや、ボランティアの経験談をもとに問題点をだしあいました。私たち日本人がLとRの音の区別が難しいように、それぞれの母語により、特有の苦手な日本語の発音があります。ベトナム語話者の「ひとちゅ(ひとつ)」、中国語話者の「バララ(バナナ)」、韓国語話者のサ行などの『単音』、また「オトヤ(大戸屋)のビル」「高校のふつか(普通科)」、渋谷駅前の「ハチヨ(ハチ公)」などの『長音』等、具体例や課題がいくつもあがりました。

発音指導は学習者が困っているとき、困っていることを明るく、気長に！ 特に日本人がマイナスイメージを抱きやすいもの(「つ→ちゅ)などは子供っぽい印象を与える)は直す。手近な方法として、スマホの録音機能を活用し、学習者が自分の音声を自分で聞くようにすると、

問題点を自覚できてよい等のアドバイスが先生からありました。

正しく発音しないと誤解を招きやすい『特殊拍(長音、撥音、促音など)』の指導は、リズムを刻む身体運動を使った練習が効果的とのことで、

①音節リズム…特殊拍を「タン」、それ以外の拍を「タ」と刻む (お・ばあ・さん)→タ タン タン

②拍リズム…ひらがな1つを1拍として刻む (お・ばあ・さ・ん)→5拍

両方のリズムで「りょう(3拍)」「こまっちゃったんだ(8拍)」などを練習問題で確認しました。

また音だけでなく、韻律(イントネーション、アクセント、ポーズ)の指導も聞きやすさの点で大切であること。指導のポイントは、①文に区切り(/)を入れる ②イントネーションカーブを『への字』にする、など耳だけでなく視覚情報も入れた音声練習の効果が検証されているそうです。それにはインターネットの『スズキクン』を使った学習が最適! ぜひ学習者に紹介して下さいとのことでした。

※GoogleでOJAD(Online Japanese Accent Dictionary)を検索 ⇒ [韻律読み上げチュータスズキクン](#)



中村先生の講義風景

三小訪問アルバム



「三小での国際交流」

ふちゅうしりつだいいさんしょうがっこうほうもん
—府中市立第三小学校訪問—

金曜午後ボランティア 前原しのぶ

二月十七日、市立第三小学校で行われた国際交流の会についてご紹介します。風が肌を刺すように冷たい日本晴れの朝、三小に勢揃いしたのは、中国の于長芝さん、諸謹さん、イタリアのアントネッラ・セニセさん、インドネシアのメリ・リンダさんとボランティアたち総勢九人です。子供たち手作りの可愛い名札を掛けてもらい、体育館に入場すると、三年生4クラス約百三十名が拍手で迎えてくれました。

まず学習者さんが自己紹介と、自分の国の説明を写真やボードを使って行い、次に子供たちが各班に分れて、日本の伝統的な遊びやお正月、大国魂神社について紹介してくれました。羽根つき、福笑い、こま回しなど昔はお正月につきものだった遊びもすっかりすたれてしまったかと思いましたが、子供たちはその由来や遊び方を説明して実演を見せてくれ、幾つかは学習者さんたちも実際に体験してみました。

初めてながらケン玉の技を見事に決めたり、福笑いの出来ばえに爆笑したり、暖房のない体育館も皆さんの熱気が満ち満ちていました。

特に竹とんぼは、大人は力が強いからか、みんな上手に高く飛ばすことが出来て、子供たちに感心されていました。盛り上がりすぎたのか、時間が足りなくなり、子供たちの歌がカットされたのは残念でしたが、その後クラスごとに給食を食べながら歓談しました。

皆から活発な質問が続いて、子供たちが外国にとっても関心を持っていることが伝わってきました。子供たちが日本の伝統や郷土について学びつつ、その知識を国際交流に生かすこの試みはとて素晴らしい、参加者全員が楽しい時間を過ごすことが出来ました。

世界の文化

『橋』を渡ると、そこは…

台湾 温明儀

今日はサロン創立20周年、おめでとうございます。恐縮ですが、お話しさせてください。

私、外国人にとって、サロンは「橋」というような存在です。この橋を渡って、いくつか新しい人生の風景が見えてきて、この出会いが私が慣れ親しんでいる考え方や見方を変えました。

毎週月、水、金にサロンの日本語教室に通って、それぞれの先生に教えていただき、日本人の違いに初めて気が付きました。

まずは温泉について。日本に来る前、よく「日本人は世界のお風呂好きな民族。世界に誇る温泉大国」と聞きました。「日本人は皆温泉が大好き」と思います。ある日旅行会社のパンフレットを持って、先生にきて、「先生、温泉旅行に行きたいのですが、お勧めの場所はありますか。」先生は「私ね、温泉に行ったことないです。温泉が大嫌い。知らない人と裸で同じお湯につかるのは嫌です。」と言いました。私は、日本人で温泉が嫌いな人がいると知ってびっくりしました。

次の例は、「お祭りの見方」です。毎年5月になると府中市で一番見事なのは「くらやみ祭り」と思います。地域とつながりを広げるために、サロンの先生もよく「くらやみ祭り」のイベントを紹介します。ある先生は、「祭りで賑やかな雰囲気、わいわいやるのが苦手です。出来ることならお祭りの日はどこか遠くに行きます。」と言いました。あーなるほど！雑誌やテレビを見ていると、「日本人は温泉、お祭りが大好き。」実際にそういう訳でもないです。国と国の文化の違いがあるけれども、同じ国の人の相違もあるのではないのでしょうか。私の考え方が変わりました。

サロンの学習者の国籍は多様です。たまに先生が足りない時、他の学習者と一緒に勉強するチャンスがありました。アフガニスタンからのマリムさん

と友だちになったら、私はこの国の歴史と文化に注意を払うようになりました。メキシコで有名なお酒テキーラの中にイモムシが入っていることが多いのは、メキシコからのリカルドさんが教えてくれました。サロンでいろいろな外国人と知り合いになることができ、本当に嬉しいです。

大海を知らない、井の中の蛙のような私ですが、サロンのお蔭で、この橋を渡って、新しい広い世界に向かって、自分を開いていくことができます。

サロンの先生方、一緒に勉強する友だち、市役所の係りの方、府中市民の皆さまに心から感謝いたします。ありがとうございます。

これからもよろしく願っています。



(編集部より：この原稿は、昨年12月12日に行われたサロン創立20周年記念の『サロンの集い』で温さんが学習者を代表して述べた挨拶です。)

絵手紙



シ (ベトナム)



コン (ベトナム)

わたし くにしまん
私のお国自慢 ~9~
しょうがつ
「ベトナムの正月」

投稿

ルオン スアン ニア

むね のう せかい
「胸ときめいたお能の世界」

ベトナムは2月8日から「テト」という正月になります。1週間から10日くらい休みです。

私はハノイからきました。ハノイは町の中にハオンキエン湖という大きな湖がある美しいところ



ハオンキエン湖

正月は家族や友人に新年のあいさつをします。そして、子供はお年玉をもらいます。

そして、家族や友人と一緒に食べたり、飲んだりして、いろいろな話をします。

正月の食べ物には豚肉ともち米を葉でくるんで蒸す、バインチュンという笹巻きのようなものをどの家でも作ります。のみものはビールとベトナムワインをのみます。

ベトナムの正月はたくさん祭りがああります。今年には国に帰れないので、家族や友人に会えないことがとてもさびしいです。ベトナムの正月についての思い出を最近よく思い出しています。来年こそ正月に是非、帰りたいと思っています。



きんよう ごご よしむら こ
金曜午後ボランティア 吉村まみ子

さくねん あき のう を 見 ました。

老いも若きも、着物姿は国立能楽堂によくマッチして、中庭には萩の花が咲き誇っていました。能楽堂内は舞台を中心に客席が180度に広がり、こじんまりとしていました。観客は落ちついてお能を堪能できるふん囲気でした。私は、本格的なお能を見るのは初めてです。鑑賞後、すっかりお能のとりこになってしまいました。プログラムを読むと、セリフのあまりの美しさと役者の立居振る舞いは重力を感じさせない奥ゆかしさでした。これぞ日本独特の芸能であると実感しました。セリフはほとんど理解することが出来ませんでした。何回か鑑賞すれば、理解することが出来ると思いました。

だし物の内容は恋の物語が多いようです。その一部を紹介しします。

きょうげん
狂言『花子 (はなご)』より

「黄昏もはや過ぎぬ。来ませぬ君に浮かるるは、誰中言か、夕顔の露ほども人は恨みそわれを恨みよ。」

訳：夕暮れ時はもう過ぎたのに、お見えにならない君に対して不安で落ち着かないことよ。いったい誰が中傷したのか…いや、ほんの少しでも人を恨んではいけない、私自身を恨みよ。

『班女 (はんじょ)』

「名残の袖を振り切りて、さて去なうずよの、吹き上げの真砂の数、さらば、さらば。」

訳：別れを惜しんで引きとめる袖を振り切って、さて帰りますよ。風が砂を吹き上げる、吹き上げる、吹き上げの浜の真砂の数ほど名残は尽きないが、さらば、さらば。

お能をとおして、古人の恋の息遣いに胸をときめかせた晩秋のひとときでした。

研修会報告

第 69 回

「“スイスイ” は形容詞？ 副詞？」

—知っているようで知らない『副詞』の世界—

研修部会 萱生由美子

2月17日は13名の参加で、テーマは初登場の『副詞』です。表題の“スイスイ”は「スイスイ泳ぐ」のように“泳ぐ”を修飾する副詞です。副詞は主に動詞や形容詞を修飾し、活用（語尾変化）しません。ここまでは国語文法で習いましたが、さて、学習者にはどう教えるのでしょうか。

学習者向けのワークシートをやってみて、2つの事に気づきました。①文中でよく使われる言葉のつながりを覚えてもらう。②複数の典型的な例文を示して概念を理解してもらう、などです。

①の例（「みんなの日本語初級 I」）9課まで
よく・すこし・だいたい→わかります
あまり・ぜんぜん→わかりません

②の例（「みんなの日本語初級 I」）21課まで
これから・そろそろ・ゆっくり・すぐ

- もう9時ですね。（そろそろ）失礼します。
- あした日曜日ですから、うちで（ゆっくり）休みます。
- 用事がありますから、（すぐ）事務所へ来て下さい。
- もうレポートを書きましたか。
…いいえ、まだです。（これから）書きます。
そして、ボランティアが理解しておくべき『副詞』のポイントは、次のとおりです。

I. 副詞の種類（3種類に分類される）

①状態の副詞

「彼はいきなり立ち上がった」

②程度の副詞

「今年の冬はかなり暖かい。」

③呼応の副詞

どうして・なぜ→そこへ行くのですか

おそらく・たぶん→彼女は遅れて来るだろう

II. い・な形容詞の副詞的用法

赤い→赤く しずか→しずかに

最後に、「みんなの日本語初級 I・II」に出てくる副詞、副詞的表現のリストと例文を大いに利用して下さい。（資料をご参照下さい。）

新ボラさん こんにちわ!

「ボランティアを始めて…」

金曜夜ボランティア 中原登志子

ボランティアを始めて6ヶ月になります。日本語ボランティアには、以前から興味がありました。やってみてみたい!という思いから始めましたが…。やはり最初は、自分にできるのだろうか?という不安もありました。しかし、今は事務局や運営に携わる方々に助けられて、楽しくやらせていただいています。

月1回のボランティア向けの学習会や、日本語教育のエキスパートによる講習会等、私達ボランティアの為の学習の場も設けていただいています。教授法に困る時や、説明の仕方が上手くできない時などは、このような機会に相談したり教えていただけますので、安心して活動ができます。

私が担当している学習者さんは、カンボジアから昨年夏にいらした男性です。当初の彼は、サロンの雰囲気になれないことと、日本語が殆どわからない為にととても緊張していましたが…。最近では「先生は～?」と聞いてきたり、少し冗談混じりに話しかけてきたりして、覚えた日本語を積極的に話そうとしています。こうした変化を見られるのは、とても嬉しいですし、またやりがいも感じます。

日本語を教えるのは簡単ではありませんから、私自身もしっかり勉強して、学習者さんが楽しみながら勉強できるように工夫しながらやっていきたいと思っています。

そう かいじょ たいわん
曾 楷茹 さん(台湾)



みやぎきはやお だいす 「宮崎 駿のアニメが大好きです」

2015年10月に台湾の北部台北から日本に来ました。台湾にいる間も3年間日本語を勉強し、今は週5日日本語学校に通い、来日した翌月から国際交流サロンにも来ています。

子供のころから絵を描くのが好きで、日本の宮崎駿のアニメが大好きだったので、大学では専攻が工業管理だったにもかかわらず、携帯のゲームの会社で仕事をしていました。日本でもチャンスがあればアニメやゲームの会社で仕事をしたいと思っています。

台湾に居るころからお父様が日本のおみやげに「めんたいこ」を買ってきてくれていたので、今でもおにぎりの中身は「めんたいこが一番好き」とのことです。日本の中を旅行していろいろなことを知りたいので、昨年12月には北海道に行き、蟹をたくさん食べてきて、おいしかったし、とても安かったと大満足そうでした。

アニメの仕事もしたいし、将来は健康に良いお菓子を売るスイーツショップを開きたいという夢いっぱいのお嬢さんです。



(堤 林)

な たい 「名は体をあらわす」

きんやうよる わ だ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田泰弘

名は体をあらわす、名前負けするなどと言います。先日、酒飲み話でそんな話題になりました。

この世に産声をあげるわが子(たち)に名前を授けたときの厳粛な想いなど、とうの昔に雲散霧消していましたが、すっかり忘れていた息子たちの名づけの由来がそのとき、甦ってきました。

双子の息子たちに、賢輔、良輔と名づけました。世の親の常で、頭のいい子になってほしい、兄弟仲よく育てほしいという願いを託したのです。中国に「科挙」という官吏登用試験がありましたが、その中で「賢良」という科目がいちばんの難関ということを知り、「これは、いただき！」と、「賢」「良」をふたりにわけようと決めました。さらに文献を漁ると、平安時代の官職制度に「賢輔」「良輔」という役職があり、「賢輔」には優れた大臣、「良輔」には優れた参謀という意味があるのを発見。連れ合いや親の思いも慮らず、「これしかない！」とばかりに、なかば強引に決めてしまいました。時は流れ、彼らも四十路に手が届くところまでできましたが、今のところ名前のほうが勝っているというところでしょうか。でも、まだ人生なかば、賽の目はどう出るかわからない、と名づけの責任を感じつつ、ほのかな期待を寄せているのですが。

酒がすすむにつれ、友人からこんなぼやきも出ました。「結婚する前は名前の通りだったんだけど…」「気がついたら、口から先に生まれてきたようなやつでねえ。いったい、どこがしずかなんだか…！」と。彼の奥さんの名前は「静」さんだったのです。

「静」という漢字、「青」と「争」の組み合わせですが、それがどうして「しずか」という意味につながるのでしょうか？辞書を紐解くと、「青」には制する、抑えるという意味があり、言い合い、争いを収めることから「しずか」という意味が生まれたとあります。こんな話をすると、厚切りジェイソンくんが喜びそうですね。えっ、厚切りジェイソンで誰かって？外国人から見た漢字の不思議さ、素朴な

疑問をネタに、“Why Japanese People?”とまくし立てる、ただいま大ブレイク中の青い目のお笑いタレントです。私が気に入っている最新ネタにこんなものがあります。

『狩』はケモノ偏に守る一だから『狩』は動物を守るという意味なのに、なぜ動物を狩るんだ！えっ、変だろ！“Why Japanese People?”

漢字は、偏・旁・冠などの部首で成り立ち、それぞれの部首に意味があり、「静」のように二つの部首の意味の掛けあわせからその字の意味が生まれるという面白さがあります。

「嬉」は、「女」と「喜」の組み合わせ。「喜びは女だけのもの？ 男には喜びがないのか！この字、不公平だろ、”Why Japanese People?”」と、ジェysonくんの突っ込みが聞こえてきそうです。



私の☆つぶやき

～サロン・ツイッター・コーナー～

げつようごごぶかいひ ぼ おとこ
月曜午後部会を引っ張る男の、3つのつぶやき①

あじおんち
「味音痴」

げつようごご ひらしまいわお
月曜午後ボランティア 平島 巖

我が家の朝食は日本食です。一般的に白米、味噌汁、その日により納豆、干物、お漬物等が並びます。

ある朝、私は味噌汁を一口飲んで、上さんに言いました。「味噌汁が薄くないか？」。上さんが言いました。「塩分控えめよ。」。私は「もう少し味が濃い方が良い。」と言いました。何回か同じ会話があり、上さんが私に言いました。

「では味噌汁の味噌を入れてください。」

翌日から私が味噌を入れるようになりました。味噌の分量は一人おおさじ一杯が標準と聞かされていました。しかし私には味が濃すぎます。私が味噌汁を作りました。上さんが言いました。

「味噌汁の味が薄く美味しくない。」

「味噌汁が水っぽい。」

「味噌の味がしない。」

色々の事を言われます。その時の味噌汁の具は豆腐でした。翌日は少し味噌の量を増やします。今度は上さんが言いました。

「味噌汁の味が濃すぎる。」

私は毎日、上さんに味噌汁の味加減で小言を言われています。味噌汁の具によって味噌の加減をするのも難しい、中々味噌汁の味が落ち着きません。原稿を書いた日も、味噌汁の味が薄いと言われました。

まいるよね^^



かんわきゅうだい
閑話休題

さんかんしおん
「三寒四温」とは一

三日ほど寒い日が続いた後に四日ほど暖かい日が続く、これを交互に繰り返す現象。中国北部、朝鮮などで冬季にみられる。「広辞苑より」

日本でも暖かかったり寒かかったりの天気です。皆さん風邪などひかないように気をつけましょう。2月はまだ冬の真っ盛り。少しずつ梅の開花や匂いや春が近づいてきます。皆さん春が待ち遠しいですね。

えてがみ
(絵手紙)



おおたけともこ
大沼友季子

みんなの広場

「パムさんのサンドイッチ」



美味しいサンドイッチの店がある、と聞けば何を差し置いても駆けつけずにはいられない当方に、ボランティアの M さんが朗報をくれました。梅がほころび始めた日曜の昼、その情報をもとに、市内の浅間町、スーパー『いなげや』のすぐ傍にあるという店を訪れると、メニュー看板の最初に「ママズバーガー」とあり、また店の作りも、60年代のアメリカンダイナースを彷彿させる構えで、もう頭の中には、『アメリカン・グラフィティ』の映像や、リッキー・ネルソン、ボビー・ダーリンの歌が流れ、パブロフの犬よろしく、脳内はアメリカンスタイルのハンバーガーにスイッチ・オン。

ハンバーガーといえば、社会人になってすぐの頃、銀座三越の一角に日本最初の『マクドナルド』がオープンしました。まだ珍しかったハンバーガーにどうやって立ち向かっていかかわからず、手と口の周りをべたべたにしながら頬張ったものです。後年、アメリカ南部を旅した折、アラバマの田舎のダイナーで本場のハンバーガーと出会い、その時の味がハンバーガーの味、と刷り込まれ、終生忘れられないものとなりました。

期待に胸をときめかせ店に入ると、とびきり明るく陽気なママが迎えてくれました。「パムさんいらっしゃる？」と尋ねると、「パムさん、昨晚、女子会で盛り上がり今日は遅刻なのよ。」とのこと。ここ、「Moms' Kitchen」（『ママズ・キッチン』）は、サロンの月曜午後のクラスで日本語を学習しているアメリカ人、パムさんが、友人の日本人ママと一緒に経営している店なのです。で、「ママズバーガーでできますか？」と聞くと、「ハンバーガーのパテはパムさんが自宅で特別に作ってるのよ。今日は寝坊して、なしね!」。気を取り直して注文したのは PH サンド。ビーフソテー、チェダーチーズ、オニオンスライス、レタスに特製マスタードソースを添えて厚切りトーストに挟んだもので、そのビッグサイズはアメリカンスタイルのサンドイッチそのもの。ビールとい

っしょに胃袋に流し込むと、ふたたびオールディーズのメロディが頭の中に甦ってきました。

お腹もふくれたころ、パムさんがご出勤。お店の歴史や、出身地、サロンでのことなどを尋ねても返ってくるのはほとんど英語。パムさん、今度行くときは日本語で話しましょうね。そして、ママズバーガー、楽しみにしています！（酔猪）

～編集後記～

3月に相応しい早春の歌をご紹介します。1923年に作られました。

「どこかで春が」

作詞：百田宗治
作曲：草川信

どこかで春がうまれてる
どこかで水が流れ出す
どこかでひばりが鳴いている
どこかで芽のでる音がする
山の三月 東風吹いて
どこかで春がうまれてる

（ぜひ、YouTube で聴いてくださいね。）

春の自然に触れたとき、どこかで何か新しいことが始まりそうなワクワクした気持ちになりますね。

春が来て、私たちの周りでは何が始まるのでしょうか？・・・楽しみですね！（高柳）



【編集】会報部会/ 安島、坂倉、篠塚、進藤、高柳、堤林、増田、和田

【事務局】電話：042-352-4178

E-mail：salon@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

http://www.fuchukokusai.gr.jp

